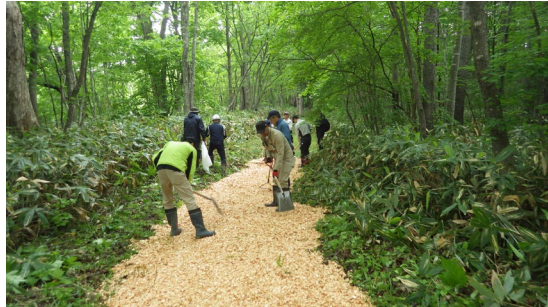


社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

活動内容	「外国樹種見本林」で環境整備を実施
1 実施年月日 : 令和7年6月6日（金） 2 実施場所 : 北海道旭川市 神楽国有林 上川中部森林管理署管内 外国樹種見本林 3 参加会員数 : 上川中部森林管理署 3名 会員企業20社及び事務局1名 計120名 (使用機材) 小型ダンプ、小型ショベル及び刈払機等 4 活動内容	当協会長は、上川中部森林管理署長と「社会貢献の森」森林整備活動協定を平成26年に締結し、この協定に基づく環境整備活動が12年目となる今年も会員企業から120名が参加し外国樹種見本林の環境整備活動を行いました。 実施に先立ち、開会式では当協会の会長から「外国樹種見本林を近隣住民や観光客が散策する皆さんのために汗を流してほしい」との挨拶の後、上川中部森林管理署長から「皆さんのおかげでこの見本林を近隣小学校の野外学習にも活用している」旨のご挨拶をいただきました。 当日は、遊歩道を刈り払ったあと約20m³の木材チップの敷設と不法投棄のゴミ拾いを実施しました。 12回目となったこの活動は、見本林内にある三浦綾子記念文学館を始め近隣住民や外国人を含む観光客からも好評であり、当協会では今後も協定に基づいた活動を継続して行う予定です。
活動写真	
	
当協会会長挨拶	上川中部森林管理署長のご挨拶
	
遊歩道の枝条の片付け作業	遊歩道への木材チップの敷設作業

2025年
(令和7年)

6月10日
火曜日

外国樹種見本林を整備

旭川森人の会 木質チップ敷き

【旭川】旭川林業土木協会や旭川地方森林整備事業協同組合で構成する「旭川森人の会」は6日、旭川市神楽にある外国樹種見本林を整備した。遊歩道への木質チップ敷きや遊歩道沿いを刈り払いし、景観向上に貢献した。

同協会の新谷龍一郎会長は地域や海外からの観光客が増えているとし「素晴らしい整備をしてほしい」「猪股英見本林の環境整備に取り組んだ

史 上川中部森林管理署長は「利用する人々に意義ある活動を」とそれぞれあいさつし、けがに注意するよう呼び掛けした。

参加者は5区画、8班に分かれて作業。遊歩道沿いの草刈りやごみ拾い、木質チップを遊歩道に敷くなど利用者の快適性向上に努めた。

同協会と上川中部森林管理署は「社会貢献の森における森林整備活動に関する協定書」を締結して、森林保全活動などに取り組んでいる。今

